

こころからだに、
おいしいものを。



2023年2月15日

各 位

会 社 名 ダイドグループホールディングス株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 高松 富也
(コード番号: 2590 東証プライム市場)
問い合わせ先 コーポレートコミュニケーション部長 三原 真紀子
電 話 番 号 06-7166-0077

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえて、2023年1月期(2022年1月21日~2023年1月20日)の通期業績予想について、下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年1月期 通期連結業績予想数値の修正 (2022年1月21日~2023年1月20日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純損失	1株当たり 連結当期純損失
前回発表予想 (A) (2022年8月26日公表)	百万円 165,500	百万円 700	百万円 950	百万円 △600	円 銭 △38.31
今回修正予想 (B)	160,000	700	590	△500	△31.90
増減額 (B-A)	△5,500	0	△360	100	
増減率 (%)	△3.3	—	△37.9	—	
(参考) 前期連結実績 (2022年1月期)	162,602	4,581	5,651	3,974	254.20

2. 修正の理由

当社では、2023年1月期第2四半期より、トルコ子会社において、IAS第29号「超インフレ経済下における財務報告」に定められる要件に従った会計上の調整を行っております。2022年8月26日に公表した業績予想においては、トルコにおける2022年末時点のインフレ率予測を約60%としておりましたが、想定を上回るインフレ率となったことから、利益面への影響が出ております。なお、売上高は業績予想数値を下回りましたが、国内飲料事業の価格改定効果もあり、営業利益の業績予想数値に変更はありません。また、為替差損の計上(約5億40百万円)や、第4四半期において、国内の遊休施設を売却したこと等による固定資産売却益(約2億50百万円)の発生が見込まれることなどから、連結経常利益、親会社株主に帰属する当期純損失にそれぞれの影響額を織り込んでおります。

なお、2022年3月4日に公表した配当予想については、安定配当維持継続の方針により、変更はありません。

(注) 業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報および合理的と判断する前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上